

令和元年度地域医療教育推進事業 現地実習レポート等 作成・提出要領

1. 課題（テーマ）

- ・ 1人が1つの課題について、別紙様式に従ってレポートを書いて提出する（全員提出）。
- ・ 課題は、下記のリストから選択することとし、重ならないように病院ごとに調整する。
- ・ 学生設定テーマ：学生が、下記にとらわれずに自由に設定することができる。医学生、看護学科学生が別々の課題で可。

課題名リスト

救急医療でのチーム医療・地域医療	院内感染対策でのチーム医療
外来医療でのチーム医療・地域医療	在宅医療・訪問看護でのチーム医療・地域医療
入院医療でのチーム医療・地域医療	地域保健活動との連携
手術室でのチーム医療	地域の医療機関との連携
緩和医療でのチーム医療・地域医療	地域住民との懇談会
透析医療でのチーム医療・地域医療	学生設定テーマ（1つ）
精神医療でのチーム医療・地域医療	その他 各病院での実習内容により、担当教員が付加・変更していただいても支障ありませんが、医学生・看護学生共通のテーマとしてください。
検査でのチーム医療	
リハビリでのチーム医療・地域医療	
給食・栄養指導でのチーム医療・地域医療	

2. 内容

- ・ **【実習内容と自分が「学んだこと」】**：実習のその課題に関する部分で、実際に見聞または実行したこと、および、別紙の「実習目標」に記載してある、学習目標・行動目標に沿って自分が何をすることができたのかを具体的に記載する（1000字以上）。
（「目標」に書かれた項目記載をなぞって羅列することではありません）
- ・ **【実習内容・「学んだこと」に対する考察・感想・評価・満足度等】**：上記に関する考察・感想・評価・満足度等を自由に記載する（600字以上）。
- ・ **【住民懇談会に関する感想】**：自由に記載する（600字以上）。なお、課題で「住民懇談会」を選択した学生は、上欄に併合して記載してよい。懇談会が実施されなかった場合は「実施されず」と記載する。
- ・ **【最も印象に残った事柄（SEAレポート）】**：今回の実習を通して最も印象に残ったこと（もっとも感情が動いたこと）について、テンプレートに沿って記載する。文書でも簡条書きでもよいが、自己の省察がわかるように十分に記載すること。

3. 提出方法

- ・ 提出物（レポート及びアンケート）は電子ファイルで、作成・保存の上、提出する。
- ・ レポート等のテンプレートは、大学 HP (<http://www.kpu-m.ac.jp>) [大学トップページ→学部・大学院→医学部医学科→「地域医療教育推進事業（旧現代GP）」] からダウンロードすること。
- ・ 提出先は、学生課現地実習レポート・アンケートボックス (gp@koto.kpu-m.ac.jp) へ、添付ファイルにて提出する。
- ・ ファイル名は「実習先病院名の頭2文字・学科名の頭1文字・名前.xlsx 又は docx」としてください。

例1：舞鶴・医・田中 秀央.xlsx 例2：久美・看・岩脇 陽子.docx

（注）「・」は全角入力。氏名はフルネームで。

（注）提出物の種類に応じ、アンケート（エクセル）は末尾.xlsx、レポート（ワード）は末尾.docx

- ・ **提出期限：8月実習班は9月12日（木）、9月実習班は9月19日（木）**
- ・ **ファイルテンプレート、ファイル名等の提出方法、期限を厳守すること。**